

CAPTURE BOX

HDMI TO USB 3.0 CAPTURE BOX

CAP-2



取扱説明書

datavideo
JAPAN

目次

内容物	1
1.製品の概要	2
1.1 機能	2
1.2 システム図	2
2. 接続と制御	3
2.1 フロントパネル	3
2.2 リアパネル	3
3.基本セットアップ	4
3.1 CAP-2 の接続方法	4
4.1 OBS ストリーミングソフトウェアのインストール方法	5
4.2 OBS ストリーミングソフトウェアのビデオとオーディオを設定する方法	7
音声設定	9
CAP-2 外部接続オーディオソースを使用	11
5. USB 3.0 ケーブルのピン定義	13
6.寸法	13
7.よくある質問	14
仕様	15
サポート窓口	17

内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

番号	品名	数量
1	CAP-2(本体)	1
2	USB ケーブル	1
3	取扱説明書(本書)	1

1.製品の概要

Datavideo CAP-2 は、HDMI to USB 3.0 キャプチャボックスで、最大 1080p60 / 50 入力ビデオ解像度の高速キャプチャをサポートします。また、プラグアンドプレイ操作にも対応しています。Datavideo CAP-2 は多くの OS に対応しており、外部接続された音声ソースを接続するための AUDIO IN インターフェイスがあります。また、オーディオソースを選択するための AUDIO SWITCH / AUDIO IN EMBED のオーディオソーススイッチを備えております。CAP-2 のオーディオソースには、内蔵オーディオソースまたは外部接続された音声ソースが使用できます。一般的な UVC デバイスと比較して、CAP-2 の柔軟性が高くなります。

1.1 機能

大きな 5 つの機能

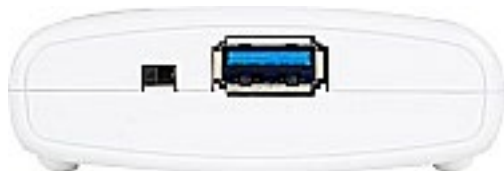
- ◆USB3.0をサポート
- ◆ビデオ入力インターフェイス:HDMI x 1
- ◆USB3.0を介して最大 1080p60 のビデオストリーミングをサポートします。
- ◆HDMI1.4 プロトコルオーディオおよびビデオキャプチャをサポート
- ◆自動ビデオ形式検出機能を備えたプラグアンドプレイ操作をサポートします。


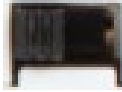
1.2 システム図



2. 接続と制御




2.1 フロントパネル



	USB 3.0 出力 USB 3.0 ケーブルを使用して、このポートをノートブック PC または PC の USB 3.0 インターフェイスに接続してください。
	オーディオスイッチ(オーディオ入力選択) このトグルスイッチを使用して、ストリーミングに使用するオーディオソースを選択できます。スイッチ左で AUDIO IN の外部接続オーディオソースをストリーミングオーディオソースに選択できます。スイッチ右で、HDMI IN 埋め込みオーディオソースをストリーミングオーディオソースに選択します。

2.2 リアパネル



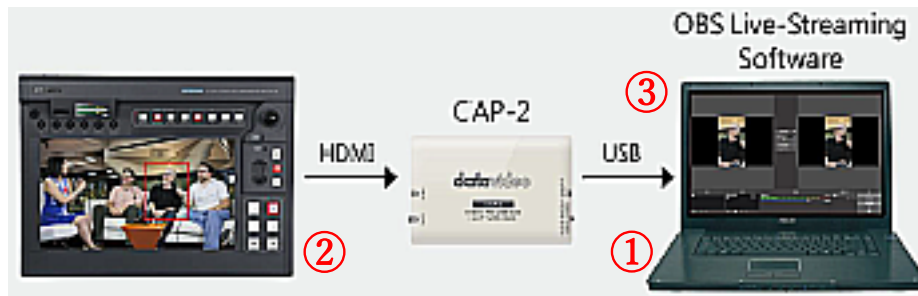
	LED インジケータ 入力信号の LED インジケータです。
	HDMI 入力 このポートに HDMI 入力ソースを接続してください。
	音声入力 3.5mm アナログステレオオーディオプラグで外部接続オーディオソースを接続してください。

3.基本セットアップ

この章では、CAP-2 HDMI を USB 3.0 キャプチャボックスに接続する方法について説明します。

3.1 CAP-2 の接続方法

CAP-2 を HDMI ビデオソースおよびノート PC に接続するには、以下の手順に従ってください。



1. ノートパソコンの電源を入れてください。
2. HDMI ケーブルを使用して、HDMI ビデオソース(カメラなど)を CAP-2 の HDMI インターフェイスに接続してください。ここでは、例として Datavideo KMU-200 を使用します。
3. 付属の USB ケーブルを使用して、CAP-2 の USB 3.0 OUT インターフェイスからノートブック PC の USB 3.0 インターフェイスに接続してください。
4. OBS ストリーミングソフトウェア

Datavideo CAP-2 HDMI to USB 3.0 キャプチャボックスを使用すると、HDMI 入力ソースをキャプチャし、この入力ソースを USB 3.0 インターフェイスでノートブック PC の入力ソースに変換できます。その後、ユーザーは OBS または Xsplit Broadcaster ストリーミングソフトウェアを使用して、入力ソースを Youtube や Facebook などの多くのメインストリームストリーミングプラットフォームにストリーミングできます。この章では、例として OBS を使用してストリーミングソフトウェアをインストールおよび設定する方法について説明します。

Windows OS プラットフォーム: Windows プラットフォームのユーザーの場合、ストリーミングには OBS ストリーミングソフトウェアを使用することをお勧めします。以下のウェブサイトから OBS ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

OBS: <https://obsproject.com/>

4.1 OBS ストリーミングソフトウェアのインストール方法

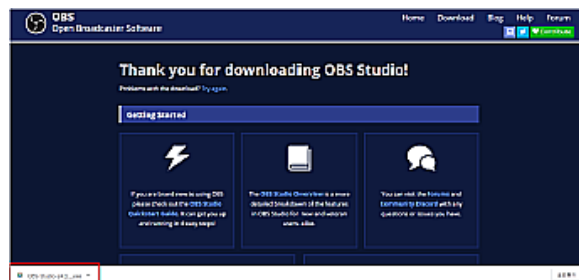
OBS ストリーミングソフトウェアをインストールするには、次の手順に従ってください。この章では、例として Windows プラットフォームを取り上げます。次の例では、例として OBS Studio 24.0.3(64ビット)バージョンを使用します。



1. OBS Web サイト <https://obsproject.com/> にアクセスし、「Windows」ボタンをクリックして OBS ソフトウェアをダウンロードしてください。



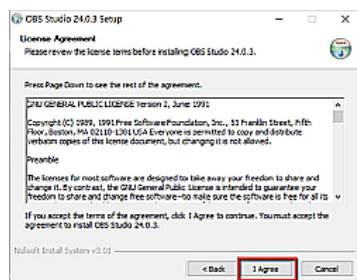
2. OBS ソフトウェアをインストールするために、赤い長方形の領域をクリックしてください。



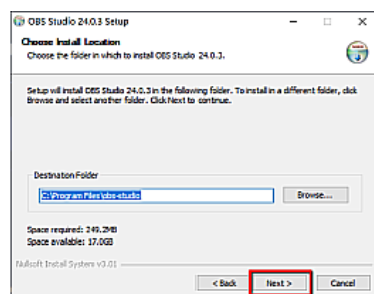
3. 「次へ」ボタンを押してインストールを開始してください。



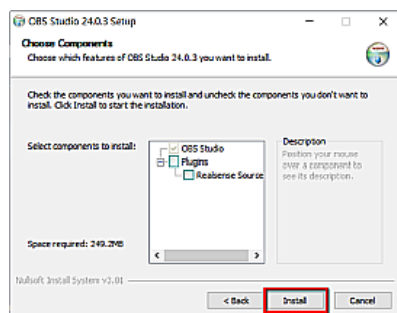
4.「同意する」ボタンを押してください。



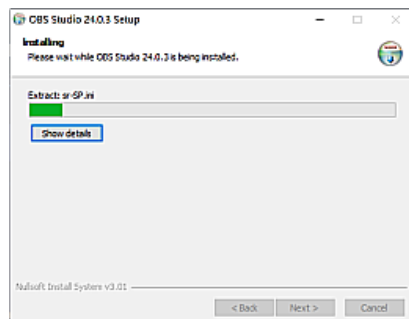
5.「次へ」ボタンを押してください。



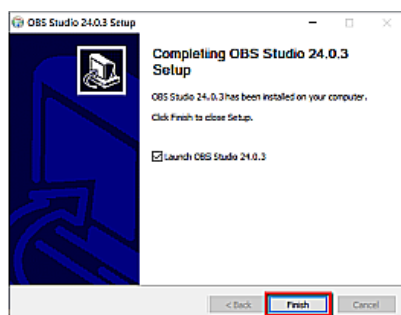
6.「インストール」ボタンを押してください。



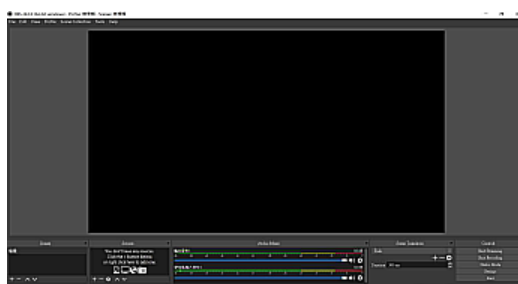
7.ユーザーは、OBS ソフトウェアのインストールが開始されたことを確認できます。



8.インストールを完了するには、「完了」ボタンを押してください。



9.インストールが完了すると、次の図に示すソフトウェアのメインインターフェイスが表示されます。

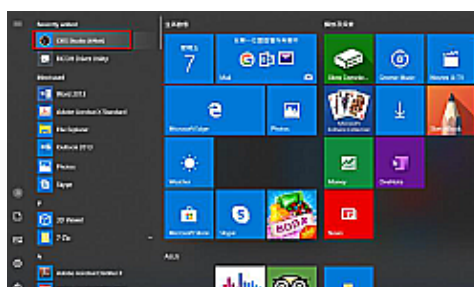


4.2 OBS ストリーミングソフトウェアのビデオとオーディオを設定する方法

OBS ストリーミングソフトウェアのビデオとオーディオを設定するには、次の手順に従ってください。

ビデオ設定

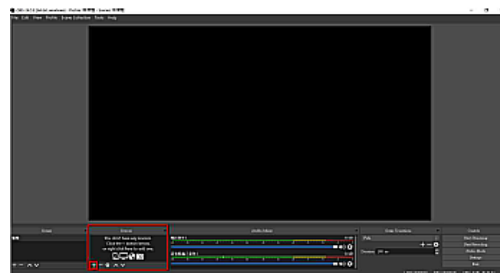
1. 最初に、OBS ソフトウェアを開くために OBS アイコンをクリックしてください。



2. ユーザーは OBS ソフトウェアのメインインターフェイスを確認できます。



3.「ソース」ペインから「追加」ボタンを押して、「ソース」メニューを開きます。

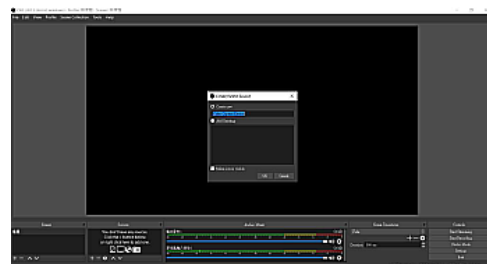


4.「ビデオキャプチャデバイス」オプションを選択してください。

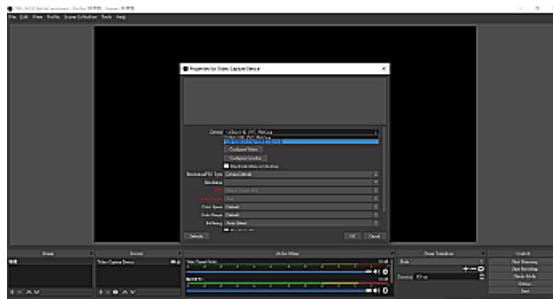


5.ユーザーに表示される「ソースの作成/選択」ポップアップウィンドウがあります。

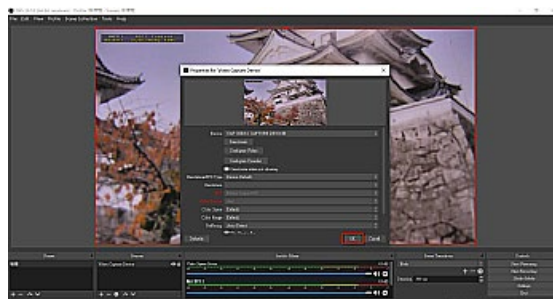
ビデオソースに名前を付けます。「OK」ボタンを押してください。[ソースを表示する]チェックボックスをオンにすることをお勧めします。



6.「[ビデオキャプチャデバイス]のプロパティ」ポップアップウィンドウが表示されます。[デバイス]ドロップダウンメニューから CAP-2 である[CAP USB3.0 CAPTURE DEVICE]を選択して、ストリーミングビデオキャプチャデバイスにします。



7.デバイスを選択すると、キャプチャされた画面が次の図のように表示されます。「OK」ボタンを押してください。



8.「OK」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。



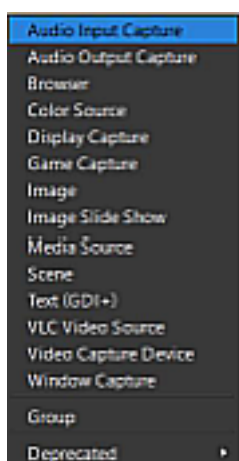
音声設定

OBS ストリーミングソフトウェアのオーディオを設定するには、次の手順に従ってください。
HDMI ビデオ入力ソースの埋め込みオーディオを使用します。

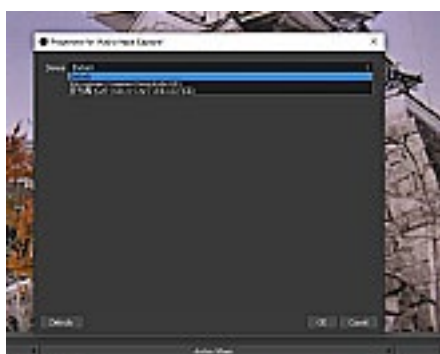
1. [ソース]ペインの[追加]ボタンを押して、[ソース]メニューを開きます。



2. 「オーディオ入力キャプチャ」オプションを選択してください。



3. オーディオソースに名前を付けるために表示される「ソースの作成/選択」ポップアップウィンドウがあります。「OK」ボタンを押してください。[ソースを表示する]チェックボックスをオンにすることをお勧めします。



4. 「オーディオ入力キャプチャ」のプロパティ」ポップアップウィンドウが表示されます。[デバイス]ドロップダウンメニューから[CAP-2]である[デフォルト]を選択して、ストリーミングオーディオキャプチャデバイスにします。

5.ユーザーは、次の図に示す OBS メインインターフェイスでビデオおよびオーディオソースが正常に設定されていることを確認できます。

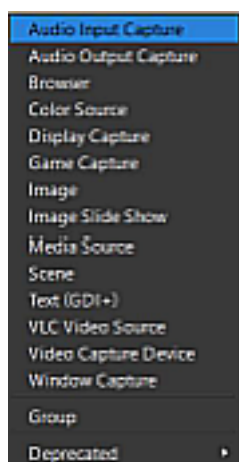


CAP-2 外部接続オーディオソースを使用

1. 「ソース」ペインから「追加」ボタンを押して、「ソース」メニューを開きます。



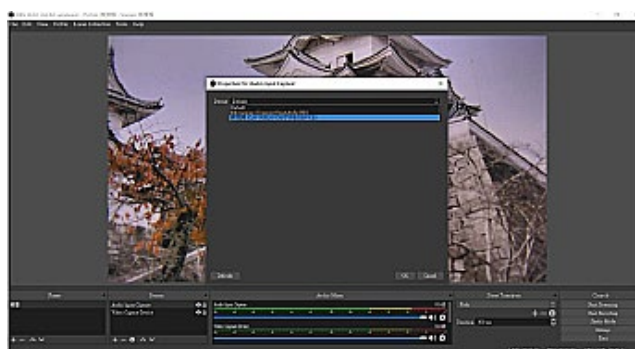
2. 「オーディオ入力キャプチャ」オプションを選択してください。



3. ユーザーに表示される「ソースの作成/選択」ポップアップウィンドウがあります。オーディオソースに名前を付けます。「OK」ボタンを押してください。[ソースを表示する]チェックボックスをオンにすることをお勧めします。



4. 「オーディオ入力キャプチャ」のプロパティ」ポップアップウィンドウが表示されます。ストリーミングオーディオキャプチャデバイスとして使用する[デバイス]ドロップダウンメニューから、CAP-2 である[CAP USB 3.0 CAPTURE DEVICE]を選択してください。



5. ユーザーは、次の図に示す OBS メインインターフェイスでビデオおよびオーディオソースが正常に設定されていることを確認できます。



注: OBS ソフトウェアの記録およびストリーミング関連機能の詳細な操作手順については、OBS Web サイト <https://obsproject.com/wiki/> を参照してください。

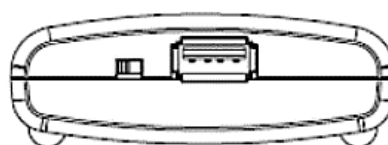
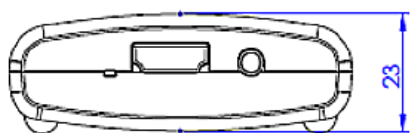
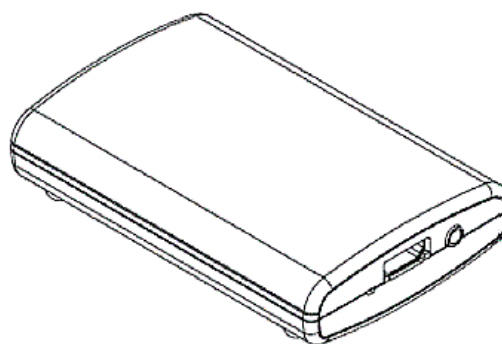
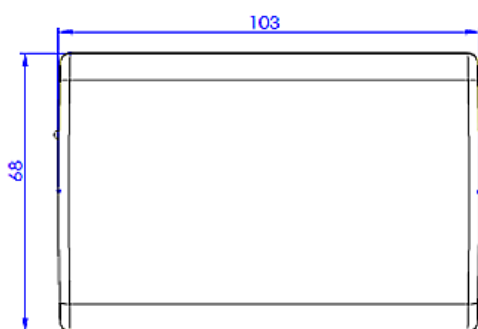


5. USB 3.0 ケーブルのピン定義



	P1		P2
VBUS	1	←→	1
D-	2	←→	2
D+	3	←→	3
GND	4	←→	4
SSRX-	5	←→	5
SSRX+	6	←→	6
GND	7	←→	7
SSTX-	8	←→	8
SSRX+	9	←→	9
Shield	SHELL	←→	SHELL

6. 寸法



単位：mm

7.よくある質問

このセクションでは、CAP-2 の使用中に発生する可能性のある問題について説明します。質問がある場合は、関連セクションを参照して、推奨されるすべての解決策に従ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。

No.	問題	ソリューション
1	CAP-2 HDMI to USB 3.0 キャプチャボックスが検出されないのはなぜですか？	コンピュータの OS システムが CAP-2 アプリケーションに適合していることを確認してください。仕様に記載されている OS バージョンを参照してください。さらに、ノートパソコンの USB 3.0 コネクタが最大 900mA の電流を供給できることを確認してください。
2	USB 3.0 ケーブルが検出されないのはなぜですか？	Datavideo が提供する USB 3.0 Type A to Type A ケーブルを使用し、さらにユーザーマニュアルの USB ケーブルピンの定義を参照してください。

仕様

インターフェース	
Video Input	HDMI x 1
Video Output	USB 3.0 x1 (Type A)
入力ビデオ帯域幅	150MHz (pixel clock rate)
出力ビデオ帯域幅	Up to 350Mbps (USB)
サポートされている入力ビデオフォーマット	1920 x 1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.976 1920 x 1080i 60/59.94/50 1680 x 1050p 60 1600 x 1200p 60 1440 x 900p 75/60 1400 x 1050p 60 1366 x 768p 60 1360 x 768p 60 1280 x 1024p 75/60 1280 x 720p 60/59.94/50 1024 x 768p 75/60 800 x 600p 75/60 720 x 576p 50 720 x 480p 60 720 x 576i 50 720 x 480p 60 640 x 480p 75/60

サポートされている出力ビデオ形式	1920 x 1080p 60/50/30/25/24 1680 x 1068p 60 1440 x 1080p 60 1440 x 896p 60 1360 x 768p 60 1280 x 768p 60 1280 x 720p 60/50 1024 x 768p 60 960 x 536p 60 848 x 480p 60 768 x 576p 60 720 x 480p 60/50 640 x 480p 60 640 x 360p 60
Audio Input	HDMI Embedded Audio or AUDIO IN Stereo
オーディオサンプリング	2チャンネル、44.1および48KHz サンプリングレート、最大24ビット PCM
キャプチャされたビデオ形式	YUY2 (USB3.0), MJPG (USB2.0/3.0)
Firmware Update	USB 経由
その他	
ソフトウェアの互換性	<ul style="list-style-type: none"> ◆Windows OS: OBS (Open Broadcast Software), Amcap, Google Plus Hangouts, Skype, VLC, Xsplit Broadcaster, Zoom.us ◆Mac OS X : OBS, Quicktime player, VLC, Facetime ◆ Linux OS: VLC, OBS
Power Supply	USB 経由
消費電力	2W
動作温度	0~40°C
保存温度	-20~60°C
湿度	20~90%(結露しないこと)

最小システム要件	Windows®7(SP1)/ Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 7 (x86、x64)注: 次のハードウェアにはドライバーが必要です: Windows 7 OS MAC OS X(10.13 以降)/ 2012 年以降に製造されたハードウェア** USB3.0 には少なくとも 900mA の電源が必要です。したがって、ノートブック PC は少なくとも UVC キャプチャボックスへの電力は 900mA。 ◆Linux Ubuntu 14.04 PC : Intel®Core™ i5-4440 3.10GHz +NVIDIA®GeForce®GTX 660 以降 ◆ノートブック PC: Intel®Core i7-4810MQ + NVIDIA GeForce GTX 870M 以上、4GB RAM 以上
寸法	105 (L) x 68 (D) x 23 (H) mm
重量	0.07KG

サポート窓口

 <p>株式会社 M&Inext datavideo 事業部</p> <p>〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210</p> <p>TEL: 045-415-0203 FAX: 045-415-0255</p> <p>MAIL: service@datavideo.jp URL: http://www.datavideo.jp/</p>

datavideo は、Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。

日本語訳・制作 株式会社 M&Inext

2022 年 6 月 20 日